

NAVIGATION DATA MESSAGES OVERVIEW

「航法データメッセージ概要」

Green Book

CCSDS 500.2-G-1

発行月：2015年12月

本解説資料は、宇宙ミッションの相互支援または相互運用において、宇宙機関間で航法データをやりとりする際の共通理解を与えることを目的に、CCSDSが推奨・定義する航法データメッセージ(宇宙機力学情報、追跡データ、軌道要素、位置決定、姿勢決定、マヌーバ情報等)について、概説するものである。

本資料では、宇宙機航法および軌道力学用語、航法データ交換のフレームワーク概念、相互運用におけるメッセージ交換規定等についても解説しており、以下の内容から構成される。

- 第1章 本解説資料の目的、範囲、適用、構成
- 第2章 宇宙機航法および軌道力学処理の概要と用語解説
- 第3章 航法データメッセージ交換のアーキテクチャ基本情報
- 第4章 CCSDSが規定する「航法データメッセージ(NDMs)」の概要、CCSDSが推奨・構想するメッセージ交換方式

【解説一例】(右図)

- 追跡データメッセージ(TDM)
 - 航法ハードウェアメッセージ(NHM)
 - 軌道データメッセージ(ODM)
 - 姿勢データメッセージ(ADM)
- の関連図

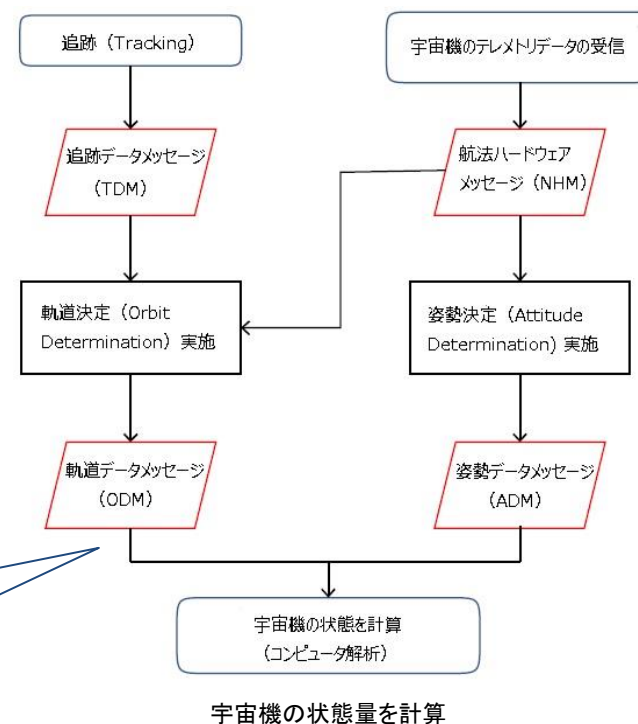


図1: 各航法データメッセージの運用例